



週4回以上基本コース+英語強化コース

(武庫東中 女子)

2024年3月卒業=4期生

【合格校】市立尼崎高校(54=普通) 園田学園(48=進学) 特待

【その他】英検3級合格

【部活動など】

※学校名カッコ内の数字は大阪進研の合格校の偏差値(受験当時)

## 何を頑張った？勉強時間は？

とにかく勉強する習慣をつけることを心がけました。計画的に進めることが苦手だったので「今

日は最低2時間する」と大まかな時間を設定してしていました。自分に足りていないところはとにかく練習しました。

- ・塾 3時間以上
- ・自宅 最低2時間

## 教室のイメージ、思い出は？

自然と集中できる第2の家のような場所でした。落ち着いた環境で勉強できるので、家であまり集中できなかった私にとって、わからないところも、しっかり教えてくれたのでこの塾は大きな存在でした。

思い出に残っているのは、土曜日の受験対策(1月から)でした。落ち着いてできたし、休憩時間の雰囲気も和やかで癒されて楽しかったです。塾へ行くのが楽しみでした。

## 後輩たちへのメッセージ

「私は元々、勉強が本当に苦手であり好きではありませんでした。たくさん、勉強しても無駄かなと思ったりしたことが多々ありました。そこでくじけいたら、今の私はなかったと思います。塾長からも『努力は決して裏切らない』と励まされてきましたし、受験を通して実感することができました。ですから、着実にひとつひとつ物事を進めていき、人生で一度きりの高校受験を楽しみながら頑張ってください」

## ★塾長の振り返り「努力は裏切らない」

私が勉強をするのを止めないといけないほど一番の努力家でした。でも、なぜか学校の内申評価点に悩まされました。

模試の結果も、定期テストの点数もそこそこ結果を出している、提出物もきちり出している、本当に真面目な生徒なのに、なぜか通知簿は「3」が多かったのです。学校の面談で薦められる公立高校と私立高校の受験先と、本人と保護者が目指したい学校とのギャップがあり、志望校選定に悩まされました。

ただ、私は確信していました。実力もついている、必ず入試本番で結果出せると。本人にも「努力は裏切らない」と言い続けました。

「彼女にとってどこの高校が一番いいのか」志望校を決定するまで、本人とお母さんとも何度も話し合い「初志貫徹」。本人の行きたい高校、目指したい高校を絞って公立は1校(第2志望なし、不合格なら行きたくない公立よりも受験する)私立も絞って全力で目指すことに注ぎました。結果は私立入試は好成绩で合格(入学金免除の特待)、第一志望の公立高校にも合格することができました。やはり、妥協せず志を高く頑張れたこと努力は裏切らなかつたと思います。